

オーストラリア・ リアルアセット・ ファンド

運用報告書（全体版） 第15期

（決算日 2024年2月5日）
（作成対象期間 2023年8月4日～2024年2月5日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2016年8月4日～2026年8月3日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリアREIT 指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期 騰落 中率	(参考指数)	期 騰落 中率	(参考指数)	期 騰落 中率				
11期末 (2022年2月3日)	円 12,818	円 250	% 4.3	16,716	△ 2.6	14,243	5.5	% 15.6	% -	% 81.0	百万円 20
12期末 (2022年8月3日)	13,205	650	8.1	19,038	13.9	14,771	3.7	17.7	-	79.5	22
13期末 (2023年2月3日)	13,072	150	0.1	20,661	8.5	15,142	2.5	14.2	-	84.2	14
14期末 (2023年8月3日)	12,693	170	△1.6	21,259	2.9	14,826	△ 2.1	16.3	-	80.8	11
15期末 (2024年2月5日)	13,230	230	6.0	23,367	9.9	17,225	16.2	14.1	-	84.1	10

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

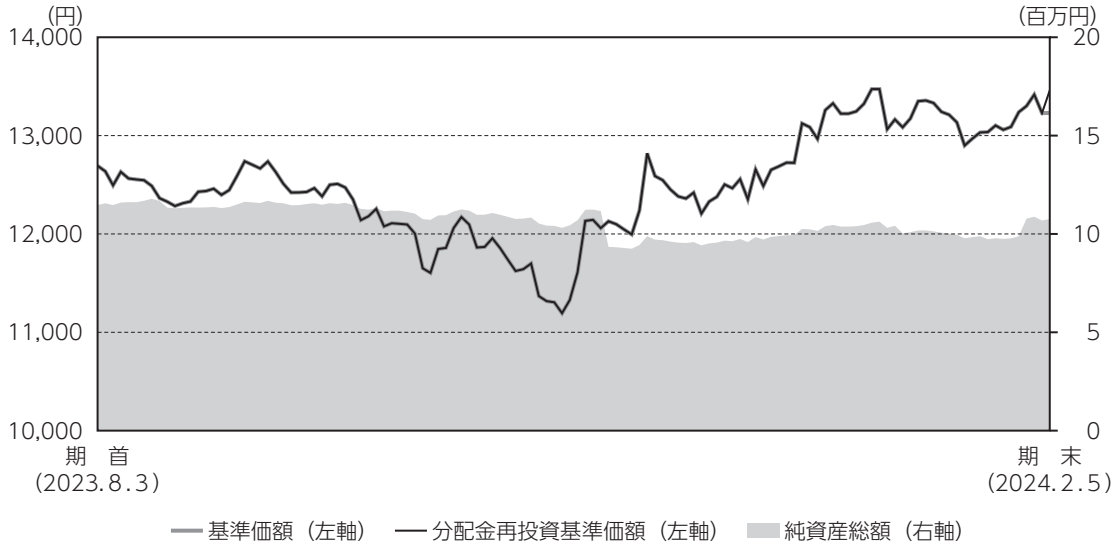
(注7) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアREIT指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社が付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアREIT指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：12,693円

期末：13,230円（分配金230円）

騰落率：6.0%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期首)2023年 8 月 3 日	円 12,693	% -	21,259	% -	14,826	% -	% 16.3	% -	% 80.8
8 月末	12,739	0.4	21,436	0.8	15,479	4.4	16.1	-	80.8
9 月末	12,103	△ 4.6	21,088	△0.8	14,458	△ 2.5	17.0	-	80.9
10月末	11,194	△11.8	20,153	△5.2	13,282	△10.4	18.0	-	80.3
11月末	12,378	△ 2.5	21,525	1.3	15,211	2.6	16.5	-	82.0
12月末	13,473	6.1	23,201	9.1	16,861	13.7	14.4	-	83.3
2024年 1 月末	13,301	4.8	23,212	9.2	16,730	12.8	15.0	-	83.3
(期末)2024年 2 月 5 日	13,460	6.0	23,367	9.9	17,225	16.2	14.1	-	84.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023.8.4~2024.2.5)

■オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2023年8月中旬にかけては、米国やオーストラリアの長期金利が上昇傾向となり軟調な推移となりましたが、8月末にかけては、好決算を発表した主要物流施設リートにけん引される形で堅調な展開となりました。9月から10月にかけては、米国で堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどが意識されたことや、オーストラリアでC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回る伸びを示したことなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、下落傾向となりました。11月には、オーストラリアでR B A（オーストラリア準備銀行）が政策金利を引き上げたものの、米国では市場予想を下回る経済指標が発表されたことで、長期金利が低下し、上昇に転じました。12月は、F O M C（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどを受け、長期金利が低下し、引き続き堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、米国の経済指標がおおむね堅調だったことや、米国における早期の利下げ観測をけん制するF R B（米国連邦準備制度理事会）高官の発言等を受け、長期金利が上昇したものの、おおむね横ばい圏の推移となりました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

■為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2023年10月にかけては、オーストラリアの長期金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、オーストラリア・ドルは対円で上昇傾向となりました。11月は、各国での長期金利低下による投資家のリスク選好姿勢の高まりを受け、引き続き対円で上昇しました。12月は、オーストラリアの長期金利の低下を背景に日豪金利差の縮小が意識され、対円で下落（円高）しました。2024年1月から当作成期末にかけては、オーストラリアで長期金利が上昇したものの、日本の長期金利も上昇傾向となったことなどから、対円でおおむね横ばいでの推移となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

ポートフォリオについて

(2023.8.4～2024.2.5)

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

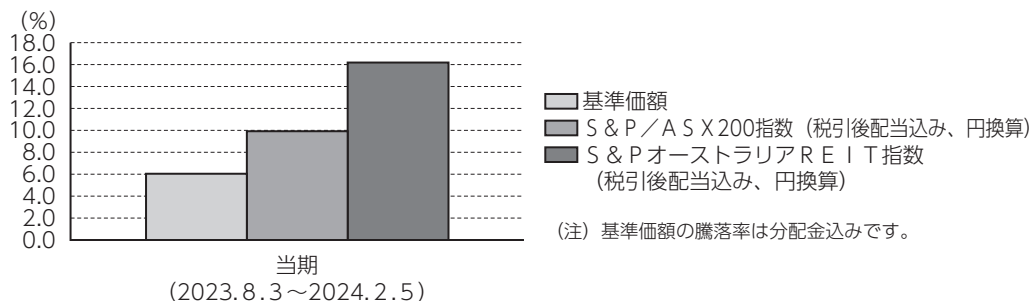
■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、オフィスやショッピングモール、物流施設を保有・運営するGPT GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年8月4日 ～2024年2月5日	
当期分配金（税込み） (円)		230
対基準価額比率 (%)		1.71
当期の収益 (円)		230
当期の収益以外 (円)		-
翌期繰越分配対象額 (円)		3,230

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	268.15円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		132.27
(c) 収益調整金		3,049.94
(d) 分配準備積立金		9.68
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		3,460.05
(f) 分配金		230.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		3,230.05

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2023.8.4~2024.2.5)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	104円	0.830%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,499円です。
(投 信 会 社)	(51)	(0.405)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(51)	(0.405)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.020)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.039	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.007)	
(投 資 証 券)	(4)	(0.032)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	9	0.069	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(6)	(0.044)	配当金再投資に係る税金の支払い、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	117	0.938	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

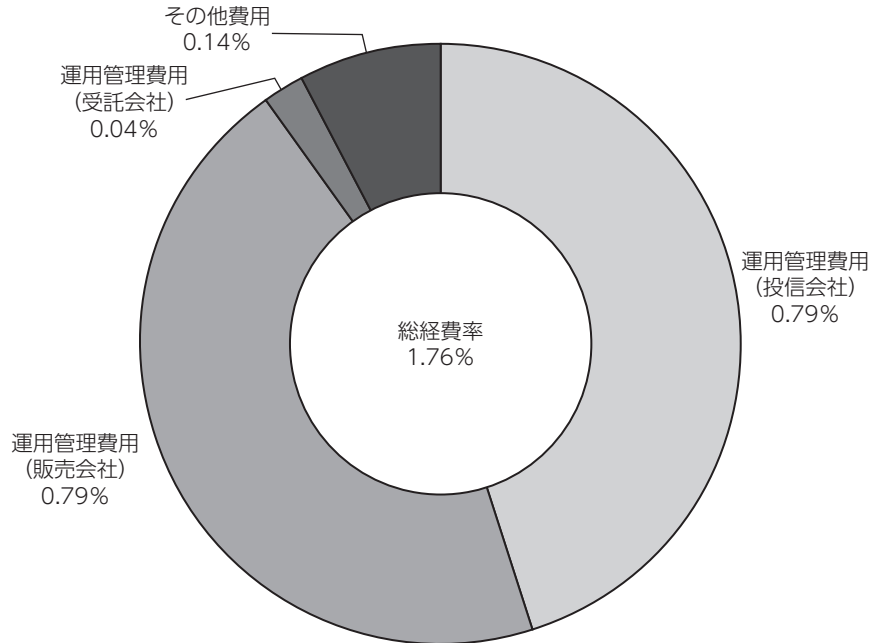
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年8月4日から2024年2月5日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	1,156	2,121	1,936	3,412

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年8月4日から2024年2月5日まで)

項 目	当 期
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	58,483千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	324,299千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.18

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	6,344	5,564	10,741

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年2月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	10,741	97.0
コール・ローン等、その他	337	3.0
投資信託財産総額	11,079	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月5日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=96.55円、1ニュージーランド・ドル=90.03円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (2,003,851千円) の投資信託財産総額 (2,014,945千円) に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	11,079,484円
コール・ローン等	290,435
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	10,741,808
未収入金	47,241
(B) 負債	318,132
未払収益分配金	187,082
未払解約金	42,614
未払信託報酬	88,250
その他未払費用	186
(C) 純資産総額(A - B)	10,761,352
元本	8,134,019
次期繰越損益金	2,627,333
(D) 受益権総口数	8,134,019口
1万口当り基準価額(C / D)	13,230円

* 期首における元本額は9,036,244円、当作成期間中における追加設定元本額は1,920,420円、同解約元本額は2,822,645円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,230円です。

■損益の状況

当期 自2023年8月4日 至2024年2月5日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	676,131円
売買益	809,547
売買損	△ 133,416
(B) 信託報酬等	△ 88,436
(C) 当期損益金(A + B)	587,695
(D) 前期繰越損益金	△ 254,109
(E) 追加信託差損益金	2,480,829
(配当等相当額)	(2,441,888)
(売買損益相当額)	(38,941)
(F) 合計(C + D + E)	2,814,415
(G) 収益分配金	△ 187,082
次期繰越損益金(F + G)	2,627,333
追加信託差損益金	2,480,829
(配当等相当額)	(2,441,888)
(売買損益相当額)	(38,941)
分配準備積立金	146,504

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	218,117円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	107,589
(c) 収益調整金	2,480,829
(d) 分配準備積立金	7,880
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,814,415
(f) 分配金	187,082
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,627,333
(h) 受益権総口数	8,134,019口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)

230円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

運用報告書 第15期（決算日 2024年2月5日）

（作成対象期間 2023年8月4日～2024年2月5日）

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

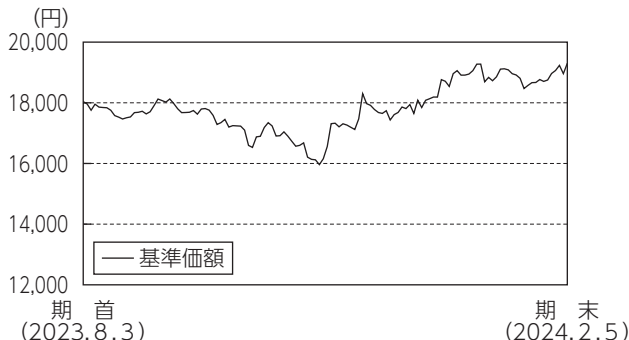
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	円	%	(参考指数)	%	(参考指数)	%	%	%	%
(期首)2023年 8月 3日	18,039	-	21,259	-	14,826	-	16.4	-	81.0
8 月 末	18,124	0.5	21,436	0.8	15,479	4.4	16.2	-	81.0
9 月 末	17,239	△ 4.4	21,088	△ 0.8	14,458	△ 2.5	17.1	-	81.1
10 月 末	15,962	△ 11.5	20,153	△ 5.2	13,282	△ 10.4	18.0	-	80.4
11 月 末	17,681	△ 2.0	21,525	1.3	15,211	2.6	16.6	-	82.2
12 月 末	19,275	6.9	23,201	9.1	16,861	13.7	14.5	-	83.5
2024年 1 月 末	19,064	5.7	23,212	9.2	16,730	12.8	15.0	-	83.5
(期末)2024年 2月 5日	19,303	7.0	23,367	9.9	17,225	16.2	14.1	-	84.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,039円 期末：19,303円 騰落率：7.0%

【基準価額の主な変動要因】

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア・リアルアセット (※) 市況

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2023年8月中旬にかけては、米国やオーストラリアの長期金利が上昇傾向となり軟調な推移となりましたが、8月末にかけては、好決算を発表した主要物流施設リートにけん引される形で堅調な展開となりました。

ました。9月から10月にかけては、米国で堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどが意識されたことや、オーストラリアでCPI (消費者物価指数) が市場予想を上回る伸びを示したことなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、下落傾向となりました。11月には、オーストラリアでRBA (オーストラリア準備銀行) が政策金利を引き上げたものの、米国では市場予想を下回る経済指標が発表されたことで、長期金利が低下し、上昇に転じました。12月は、FOMC (米国連邦公開市場委員会) において金融引き締めからの転換が示唆されたことを受け、長期金利が低下し、引き続き堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、米国の経済指標がおおむね堅調だったことや、米国における早期の利下げ観測をけん制するFRB (米国連邦準備制度理事会) 高官の発言等を受け、長期金利が上昇したものの、おおむね横ばい圏の推移となりました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2023年10月にかけては、オーストラリアの長期金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、オーストラリア・ドルは対円で上昇傾向となりました。11月は、各国での長期金利低下による投資家のリスク選好姿勢の高まりを受け、引き続き対円で上昇しました。12月は、オーストラリアの長期金利の低下を背景に日豪金利差の縮小が意識され、対円で下落（円高）しました。2024年1月から当作成期末にかけては、オーストラリアで長期金利が上昇したものの、日本の長期金利も上昇傾向となったことなどから、対円でおおむね横ばいでの推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、オフィスやショッピングモール、物流施設を保有・運営するGPT GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	7円
（株式）	（1）
（投資証券）	（6）
有価証券取引税	—
その他費用	12
（保管費用）	（4）
（その他）	（8）
合計	19

（注1）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

（注2）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2023年8月4日から2024年2月5日まで)

		買		付		売		付	
		株	数	金	額	株	数	金	額
外		百株		千オーストラリア・ドル		百株		千オーストラリア・ドル	
国	オーストラリア	(—)		(—)		950		605	

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2023年8月4日から2024年2月5日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
	DEXUS/AU	-	-	20	132
	CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	(3.254)	(8)	-	-
	RURAL FUNDS GROUP	(1.806)	(3)	20	36
	CENTURIA CAPITAL GROUP	-	-	200	285
	HOMECO DAILY NEEDS REIT	-	-	50	53
	TRANSURBAN GROUP	-	-	41	518
	APA GROUP	-	-	29	246
	REGION GROUP	(7.68)	(17)	30	62
	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	-	-	35	80
	NATIONAL STORAGE REIT	-	-	25	54
	SCENTRE GROUP	(6.738)	(14)	-	-
	ARENA REIT	26	69	-	-
	ARENA REIT	(7.529)	(25)	35	126
	HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	20	61	-	-
	GPT GROUP	(2.958)	(8)	-	-
	MIRVAC GROUP	50	207	-	-
MIRVAC GROUP	40	96	-	-	
ABACUS GROUP UNIT	-	-	50	48	
GOODMAN GROUP	-	-	26.1	590	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	-	-	20	80	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2023年8月4日から2024年2月5日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
					ATLAS ARTERIA (オーストラリア)		73	39,302	538
					AGL ENERGY LTD (オーストラリア)		22	19,180	871

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円		
AGL ENERGY LTD	710	490	400	38,651	公益事業	
ATLAS ARTERIA	977.28	247.28	135	13,107	資本財・サービス	
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,687.28 2銘柄	737.28 2銘柄	536 <2.6%>	51,759	
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円		
MERIDIAN ENERGY LTD	300	300	165	14,908	公益事業	
MERCURY NZ LTD	290	290	192	17,362	公益事業	
GENESIS ENERGY LTD	934.31	934.31	240	21,617	公益事業	
MANAWA ENERGY LTD	116	116	49	4,490	公益事業	
INFRATIL LTD	704.04	704.04	739	66,553	資本財・サービス	
CONTACT ENERGY LTD	1,460	1,460	1,194	107,521	公益事業	
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,804.35 6銘柄	3,804.35 6銘柄	2,581 <11.5%>	232,454	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	5,491.63 8銘柄	4,541.63 8銘柄	- <14.1%>	284,213	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円
DEXUS/AU	137	117	899	86,868
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	100	100	137	13,227
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	294.642	294.642	344	33,283
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	108.372	111.626	312	30,176
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	30.517	30.517	99	9,634
RURAL FUNDS GROUP	120.12	101.926	208	20,173
WAYPOINT REIT	29.831	29.831	73	7,114
CHARTER HALL LONG WALE REIT	101.882	101.882	385	37,182
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	67.679	85	8,298
CENTURIA CAPITAL GROUP	330.095	141.833	238	23,005
HOMECO DAILY NEEDS REIT	610.289	560.289	700	67,619
TRANSURBAN GROUP	111.413	70.413	944	91,166
APA GROUP	133.847	104.847	883	85,336
REGION GROUP	226.435	204.115	463	44,735
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	72.919	37.919	91	8,823
NATIONAL STORAGE REIT	264.102	245.84	577	55,779
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	37.348	103	9,988
SCENTRE GROUP	539	565	1,751	169,107
ARENA REIT	299.903	272.432	967	93,376
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	95.542	118.5	348	33,637
GPT GROUP	235.7	285.7	1,325	127,991

銘柄	期首		期末		
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千円	千円	
CHARTER HALL RETAIL REIT	32.557	32.557	121	11,724	
MIRVAC GROUP	445	485	1,047	101,145	
STOCKLAND	282.055	282.055	1,280	123,635	
ABACUS GROUP UNIT	250	200	218	21,047	
GOODMAN GROUP	106.3	80.2	2,163	208,914	
VICINITY CENTRES	343	343	699	67,557	
CHARTER HALL GROUP	77	77	934	90,253	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	40.658	20.658	92	8,915	
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,523.206 29銘柄	5,119.809 29銘柄	17,501 <83.9%>	1,689,723
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円	
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	50	4,539	
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	45	4,121	
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	96 <0.4%>	8,660
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,603.178 31銘柄	5,199.781 31銘柄	- <84.3%>	1,698,384

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年2月5日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 284,213	% 14.1
投資証券	1,698,384	84.3
コール・ローン等、その他	32,347	1.6
投資信託財産総額	2,014,945	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月5日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=96.55円、1ニュージーランド・ドル=90.03円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,003,851千円)の投資信託財産総額(2,014,945千円)に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,014,945,515円
コール・ローン等	16,972,079
株式(評価額)	284,213,902
投資証券(評価額)	1,698,384,548
未収配当金	15,374,986
(B) 負債	47,241
未払解約金	47,241
(C) 純資産総額(A - B)	2,014,898,274
元本	1,043,850,721
次期繰越損益金	971,047,553
(D) 受益権総口数	1,043,850,721口
1万口当り基準価額(C / D)	19,303円

*期首における元本額は1,215,106,151円、当作成期間中における追加設定元本額は37,576,259円、同解約元本額は208,831,689円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
オーストラリア・リアルアセット・ファンド(適格機関投資家専用) 1,038,285,882円
オーストラリア・リアルアセット・ファンド 5,564,839円

*当期末の計算口数当りの純資産額は19,303円です。

■損益の状況

当期 自2023年8月4日 至2024年2月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	49,534,699円
受取配当金	49,327,075
受取利息	209,787
支払利息	△ 2,163
(B) 有価証券売買損益	77,102,355
売買益	184,362,930
売買損	△107,260,575
(C) その他費用	△ 1,353,095
(D) 当期損益金(A + B + C)	125,283,959
(E) 前期繰越損益金	976,836,684
(F) 解約差損益金	△160,048,198
(G) 追加信託差損益金	28,975,108
(H) 合計(D + E + F + G)	971,047,553
次期繰越損益金(H)	971,047,553

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社にて付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびC D X[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iにて付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。